

【地域づくり事業】 【施設名：登米市迫公民館】

(事業の様子写真)



事業名：さぬまの文化・歴史講演会 津島神社古文書と木遣り

実施日：令和6年1月28日(日)

参加対象：登米市民

実施場所：迫公民館軽運動場

参加人数：62名

事業内容： 100年振りに社殿の建て替えを行っていた、佐沼津島神社で発見された古文書と100年前の写真に残る火消し文化(木遣り唄)をテーマに開催した。

講演の部では「津島神社古文書解説」佐沼古文書の会と「津島神社古文書から見える郷土の歴史」桜ヶ丘古文書プロジェクト(宮城学院女子大学)が、各々の視点で古文書から読み取れる当時の暮らしや時代背景などを解説した。

後半では、女性木遣り会が練習中の祭礼の唄など2曲を披露し、参加者の無病息災を祈願した。

事業を通して、地域の魅力創出と地域住民に学習機会を提供することができた。

<その他>

- ・社会勉強を兼ねて迫町ジュニアリーダー(見習い)が事業の運営に協力した。
- ・参加者への記念品として、佐沼銘菓 錦屋 茶饅頭と講演会オリジナルクリアファイルをプレゼントした。

団体との連携など

佐沼古文書の会、佐沼津島神社、佐沼津島神社女性木遣会、宮城学院女子大学桜ヶ丘古文書プロジェクト、迫町ジュニアリーダー(見習い)